

ぱーとなー

2008年4月  
第77号

### 耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

- **安全・安心・信頼の医療**  
私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます
- **無差別平等の医療**  
私たちは人権を尊重した医療をすすめます
- **患者負担の少ない医療**  
私たちは室料差額はいただきません
- **地域とともに歩む専門職の育成**  
人権感覚をもつ専門職を養成します

## 64列 MDCT も活用して 循環器地域医療連携の推進を！



今回は、近隣の病院や開業医さまにご協力を得ながら準備をすすめています「循環器地域連携クリニカルパス」について、院長の松本 久医師よりお話をいただきます。

### ■ 冠動脈CT（64列）で、診断までの道のりが短縮！

院長 松本 久

この度、当院において64列MDCTが稼動し始めました。

循環器分野では15秒間の息止めの間に瞬時に撮影が終わり冠動脈まで見ることができます。造影剤は50mlほど必要ですが、心臓カテーテル検査と比べると患者さんの負担は驚くほど軽減されます。来院から検査終了まで約1時間です。

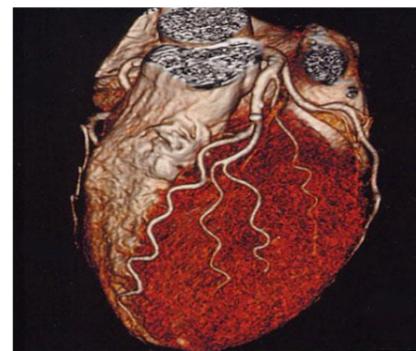
ただ、弱点もありまして、あまりに冠動脈の石灰化が強いと、その部分の狭窄度の判定が困難になります。同様にステント内の狭窄度も少しあいまいになります。

また、心房細動や頻脈の方もよい画像が得られないことがあります。

これまでは診療所で狭心症を疑っても、大きな病院に紹介して、そこで運動負荷テストや運動負荷心筋シンチグラフィーを実施し、最終的に冠動脈造影で診断をつけていました。

これからは、当院の地域医療室へ冠動脈CTをご予約いただくことで、診断までの手間が短縮されます。

是非、ご利用ください。



64列CTで撮影した冠動脈



導入したての64列マルチスライスCT。既に好評いただいています！

## ■ 近隣病院、開業医さまとの協力・共同で 循環器地域連携クリニカルパス準備中！！！！

現在、経皮的冠動脈形成術（PCI）を実施した患者さんを、地域の診療所との協力で治療してゆくための「循環器地域連携パス」を準備しています。

PCIや、心臓カテーテル検査は病院で行い、日常の診察・心電図や採血、投薬は診療所をお願いするシステムです。診療所の先生が混乱されないように、市立堺病院と浅香山病院とも相談し、このパスの骨格は同じ内容のパスを作成しています。これは全国的にも珍しい試みです。

これまで当院では10000例を超える冠動脈造影検査と4000例をこえるPCIを実施してきました。先日実施しましたアンケートも沢山の診療所からご返事をいただき、「管理可能」、または「学習会（※写真参照）参加後なら管理可能」とのお返事をいただいた診療所をお願いする予定です。お世話になります。よろしくお願いいたします。



3/13、循環器地域連携パスの学習会をかねて第1回懇話会を開催いたしました。

次回開催は  
**4月17日（木）15:00～**  
**耳原総合病院（合同カンファレンスルームにて）**です。ぜひ、ご参加ください。

耳原総合病院地域医療室  
 電話 072-241-0324  
 Fax ①072-241-0208  
 Fax ②072-241-0670

☆☆☆お電話で患者さまのご都合に合わせて予約いただけます。

折り返しFAXにて予約票をお送りします。☆☆☆

☆☆☆事前にカルテを準備してお待ちします。

カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。☆☆☆

☆☆☆予約当日、患者さまが受診の際

① 保険証②診療情報提供書③上記予約票をご持参下さい。☆☆☆